

【参考】 サービス管理責任者等更新研修 標準カリキュラム

区分	科目	獲得目標	時間数
講義	障害者福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向	障害福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向について講義により理解する。それにより、利用者の置かれている制度的環境の変化を認識する。	60分
演習	サービス提供事業所としての自己検証	グループワークを通じて、各自の事業所の取組状況や地域との連携の実践を出し合うことにより、コンプライアンスを理解し、今後の事業としての取組を明確にする。グループワークの成果を発表し、各自まとめる。	90分
演習	サービス管理責任者等としての自己検証	サービス管理責任者等として自らを振り返り、自己覚知を促し、支援のあり方や地域との関わり方、今後の自らの取り組むべき研修課題を明確にする。グループワークにおける討議を通じて、各自まとめる。	120分
演習	関係機関との連携	関係機関と連携した事例に基づき、支援方針の基本的な方向性や支援内容を左右する事項に重点を置いてグループワークを展開することにより、関係機関との連携を理解するとともに、（自立支援）協議会の役割を再認識する。	90分

6時間
(1日)

※ 平成31年厚生労働省告示第109号に示されている標準カリキュラムです。

※ 令和3年度宮城県サービス管理責任者等更新研修のカリキュラムについては、受講決定者に改めてお知らせします。